

## 基本理念 「富里市次世代育成支援行動計画」が目指すもの

子どもを『生み・育てる』ことは、社会を維持し次代を創造する営みであり、その意味において、非常に大切な社会的な営みということがいえます。したがって、子どもをもちたいと思う誰もが、安心して子どもを生み、また、子育てを楽しいと感じ、そして何よりも富里市のすべての子どもが心豊かにたくましく成長できる環境づくりをいっそう強力に進めていく必要があります。

そのためには、行政はもとより、市民、地域団体、企業などの応援が不可欠であり、ともに協力・連携して社会全体で次世代育成支援に取り組む必要があります。

富里市次世代育成支援行動計画では、「とみさと子どもプラン（平成13年12月策定）」で示した“子どもが健やかに生き生きと輝く富里”の理念を継承し、さらに取り組みを充実させていきます。

子どもが健やかに生き生きと輝く富里  
～次世代につなげる“ゆめ、きぼう、よろこび”の創造～

子ども、家庭、地域のそれぞれの育ちを応援する次世代育成支援の新たな課題に対応するため、“ゆめ、きぼう、よろこび”を創造し、着実に一歩ずつ実現させていきます。

### 視点 1

すべての子どもが幸せに育つ  
《ゆめの創造》

富里市は、子どもの人権と主体性を大切にしたい、個性を重視した教育の実現に努めます。

さらに、子ども同士が遊びや自然とのふれあい、高齢者や障害者等との交流機会などを通じ、子どもが自ら「育つ力」を伸ばすとともに豊かな人間性と社会性が養われる『子どもの育ち』を応援します。

### 視点 2

地域に応援されて親も育つ  
《きぼうの創造》

富里市は、保育サービスを充実し育児と仕事の両立等を支援するとともに、すべての子育て家庭がゆとりをもって、心身ともに“良い状態”で子どもと接することができるまちをめざします。

さらに、親子が一緒に参加できる行事や子育て講座等を数多く開催することで、親自身が気づき学ぶ場を積極的に設け『親の育ち』を応援します。

### 視点 3

子育て・子育てを大切にする  
地域が育つ  
《よろこびの創造》

富里市は、地域のみんなが子どもの成長をともに喜びあい、地域の暖かい見守りの中で子育て家庭が安全に安心して暮らせるまちをめざします。

さらに、保育園や幼稚園、学校、地域の子育て支援に携わる各種施設やボランティアなどの協力を得て、地域ぐるみで子育てが大切にされ、地域の中で子どもが育ち、育てられる『地域の育ち』を応援します。

みんなで応援しよう！  
次世代につなげる3つの輪

《子どもの育ち》

-ゆめの創造-

《親の育ち》

-きぼうの創造-

《地域の育ち》

-よろこびの創造-

役割

責任

参画

個人や家庭、地域・企業、行政